

平成28年度  
第2次花巻市男女共同参画基本計画に基づく年次報告

平成29年7月

花巻市

# 男女共同参画の理解の促進

## 1

基本目標

男女共同参画を推進するためには、人権の尊重や男女平等、男女相互の理解と協力の重要性などについて、社会全体で理解を深めることが重要です。

子どもの頃からの教育をはじめ、男女問わず全ての世代が理解を深められるよう学習機会の充実や、広報・啓発などに取り組みます。

### (1) 男女共同参画に関する意識啓発

- ①男女共同参画推進講演会等の開催

### (2) 男女共同参画に関する教育や学習機会の充実

- ①男女共同参画に関する学習機会の提供
- ②男女共同参画推進員による出前講座の実施
- ③男女共同参画を推進する人材の育成
- ④人権教育、男女平等教育の推進

### (3) 男女共同参画に関する情報の収集と提供

- ①広報紙やホームページ等による男女共同参画に関する情報提供

### (4) 性に関する理解の促進と生命の尊重

- ①児童生徒に対する発達段階に応じた性と生に関する教育の充実
- ②各年齢層に対する性や健康に関する情報の提供
- ③性的少数者（※）への差別や偏見の解消に向けた情報の提供

### (5) 国際的な取組への理解及び協調

- ①国際的視野に立った男女共同参画に関する情報提供
- ②在住外国人等への支援

### ～男女共同参画社会とは～

- ①男女が、お互いを認め合い尊重する
- ②男女が、自らの意志で個性と能力を十分に発揮することができる
- ③男女が、お互いに支え合い、利益も責任も分かち合える

そのような社会をいいます。

※性的少数者

LGBTや自分を男女どちらとも思わないXジェンダーなど、多数派とは違う性のあり方を持つ人を含む。LGBTはレズビアン（女性同性愛者）、ゲイ（男性同性愛者）、バイセクシャル（両性愛者）、トランスジェンダー（性同一性障害を含む身体の性に違和感を持つ人）の頭文字。

## ■成果指標

No.	成果指標	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H35目標
1	職場や学校、地域など身のまわりで男女の平等が図られていると感じる市民の割合 <sup>㉞</sup>	%	43.8	43.5	46.0	60.0
2	男女共同参画学習講座等の参加者の割合	%	106.2	102.9	89.2	100.0
3	男女共同参画推進員による出前講座実施回数	回	3	3	3	4
4	男女共同参画サポーターの認定者数（累計）	人	65	69	73	93

㉞・・・まちづくり市民アンケート結果より算出する

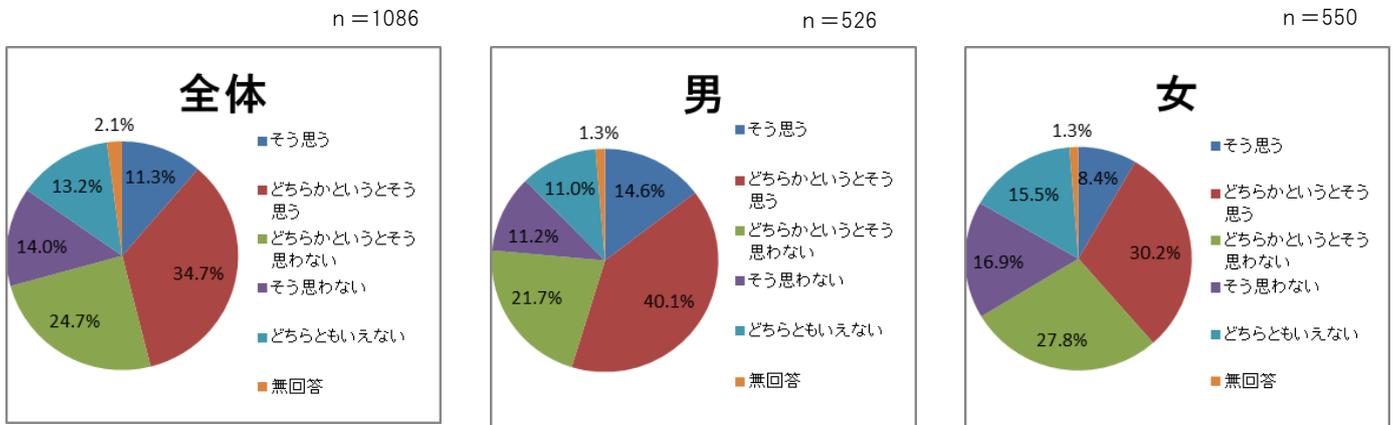
※まちづくり市民アンケート

「花巻市まちづくり総合計画」に掲げる施策ごとの成果指標の現状値を把握し、目標値を設定するための資料を作成するとともに、市政への市民参画を促進することを目的として、市が市民を対象に毎年度実施している意識調査をいう。

集計にあたっては、小数点第2位を四捨五入した。このため、各数値の合計が100%にならない場合がある。

## ■職場や学校、地域など身のまわりで男女の平等が図られていると感じる市民の割合

男女の平等が図られていると感じている市民の割合は、全体で46.0%です。また、その割合に男女間で差がみられ、男性に比べて、女性の割合が低くなっています。

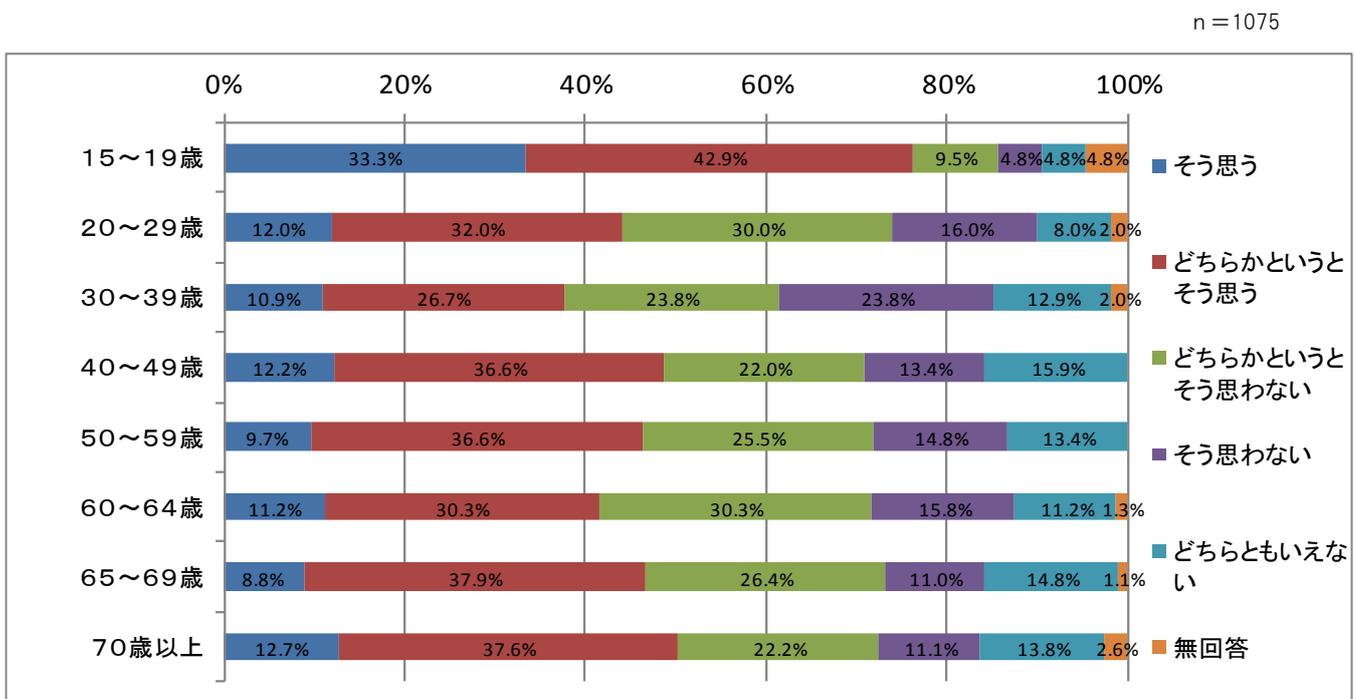


n…各設問における回答者数

※ H29花巻市まちづくり市民アンケートより

## 【年代別】

男女の平等が図られていると感じている市民の割合を年代別にみると、15歳～19歳が最も高くなっています。



※ H29花巻市まちづくり市民アンケートより

## ■現状と今後の対策

・男女共同参画に関する認識や意義について理解を深められるよう、男女共同参画推進講演会や学習講座、男女共同参画推進員による出前講座を実施しました。まちづくり市民アンケートでは、男女の平等が図られていると感じている市民の割合は、いまだ50%に届いていない状況です。今後も引き続き、男女共同参画について講演会、学習講座、出前講座を開催するとともに、広報、ホームページ、コミュニティFM等による情報提供を行い、市民向けに広く意識啓発を図っていきます。

・平成28年度は、ワーク・ライフ・バランスに関する学習講座やDV防止について考えるセミナー等を実施しましたが、男女共同参画学習講座等の定員に対する参加者の割合は、前年度に比べて減少しました。より多くの方に関心を持っていただけるようテーマの設定や企画を工夫するとともに、参加しやすい日時や場所の設定、託児を行うなど、引き続き参加者を増やす工夫に努めます。

・市は、地域における男女共同参画を円滑に推進するため、男女共同参画推進員を委嘱しています。男女共同参画推進員は、市民の男女共同参画に関する学習のサポートや市の男女共同参画推進事業のスタッフとして活躍しています。さらに、各種団体からの依頼により出前講座で自分たちが作成したシナリオをもとに寸劇を行うなどの活動を行っており、今後も男女共同参画の意味や必要性を広く周知していきます。

・岩手県が認定する男女共同参画サポーターの認定者数は年々増えており、男女共同参画の意識の向上が期待されます。今後も引き続き、受講生支援（交通費を支給）を行い受講生を増やすことで、男女共同参画を推進する人材の育成を行っていきます。また、サポーター認定者を男女別で見ると、男性の割合が低くなっていることから、今後の男性のサポーターを増やすよう周知の方法などを工夫していきます。

・性的少数者への差別や偏見の解消に向けて、広く市民に向けた性的少数者への理解を促進するための啓蒙活動を行うとともに、市職員に対する研修を行うなど、理解の促進を図っていきます。

# 男女の社会における参画の促進

基本目標

## 2

男女共同参画社会の形成に向けては、男女があらゆる分野で対等に参画し、責任を分かち合うことが重要です。

政策・方針決定の場に女性の積極的な参画を推進するとともに、地域活動や労働の場などにおいて男女の参画が推進されるよう、男女の能力を発揮するための支援や人材育成などに取り組みます。

### (1) 政策・方針決定過程への女性の参画促進

- ① 審議会等への女性の登用促進
- ② 女性が参画しやすい環境づくりの推進

### (2) 地域活動における男女共同参画の促進

- ① 市民団体活動への支援
- ② 地域団体等への女性の参画促進
- ③ 防災分野における女性の参画促進
- ④ 高齢者等の社会参加の促進・生きがいづくりの推進

### (3) 労働の場における男女共同参画の促進

- ① 事業所への男女共同参画に関する啓発
- ② 雇用機会均等法ほか関係法令の周知啓発
- ③ 職場における各種ハラスメント防止に関する啓発
- ④ 農業や自営業における女性の経営参画の促進

### (4) 個人の能力を発揮するための支援

- ① 女性の能力向上・女性リーダー育成の支援
- ② 再就職などのための相談や職業能力開発の促進
- ③ 労働環境に応じた技能習得等の支援

### (5) 生涯を通じた女性の健康支援

- ① ライフステージに応じた健康支援

### (6) ひとり親家庭等に対する支援

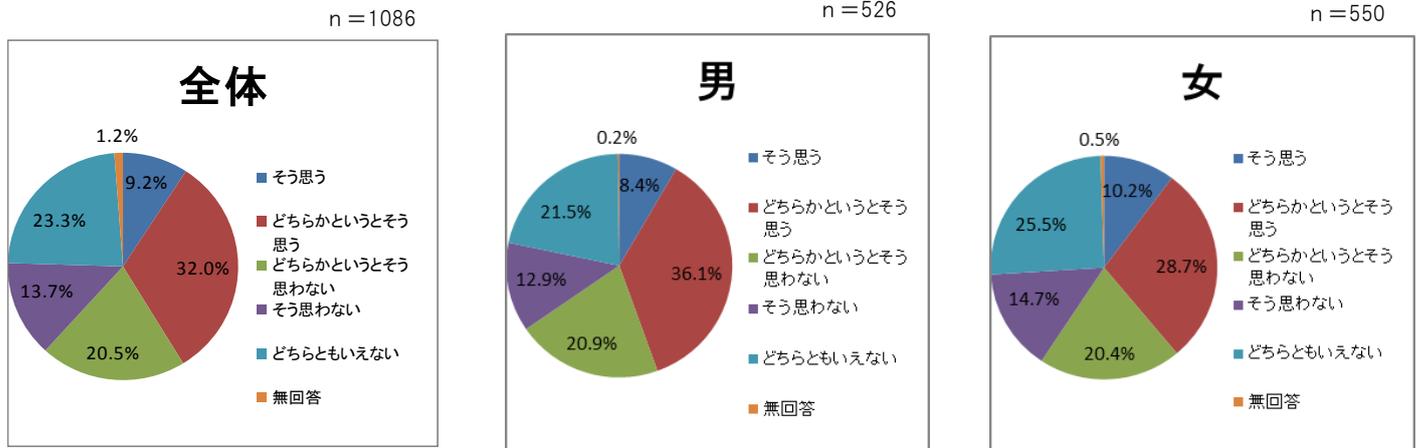
- ① ひとり親家庭等のニーズに対応した各種自立支援

## ■ 成果指標

No.	成果指標	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H35目標
5	市政へ意見を述べる機会が確保されていると思う市民の割合㊦	%	32.2	39.4	41.2	50.0
6	審議会委員等に占める女性の割合	%	29.2	31.2	29.4	40.0
7	男女いずれかの委員が30%未満の審議会等の割合	%	45.5	40.7	47.6	20.0
8	市の管理職の女性の割合	%	8.2	10.5	12.3	18.0
9	市政懇談会に参加した女性の割合	%	17.5	17.1	21.4	30.0
10	この1年間に地域の活動に参加した市民の割合㊦	%	82.7	82.9	81.8	90.0
11	コミュニティ会議役員における女性の割合	%	11.9	12.1	11.4	30.0
12	防災会議における女性委員の割合	%	8.8	9.1	9.1	12.1
13	生きがいを持って暮らしている高齢者の割合㊦	%	72.5	78.0	74.7	85.0
14	自分自身が心身ともに健康であると思う市民の割合㊦	%	60.7	58.7	60.2	75.0
15	定期的に健康診断などを受けている市民の割合㊦	%	70.0	72.2	71.5	71.6
16	事業所に対する男女共同参画に関する啓発講座・広報の回数	回	0	0	1	4
17	乳がん検診受診率	%	39.3	38.5	40.0	50.0
18	子宮頸がん検診受診率	%	37.0	34.8	32.1	50.0
	家族経営協定締結件数（累計） ※参考指標	件	122	125	133	—
	生きがいを持って暮らしている市民の割合㊦ ※参考指標	%	68.3	69.0	66.6	—

## ■ 市政へ意見を述べる機会が確保されていると思う市民の割合

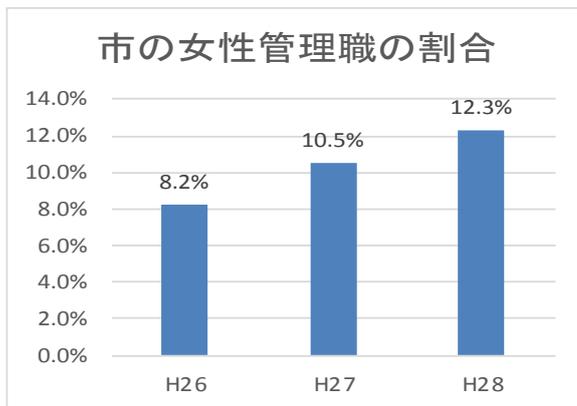
市政へ意見を述べる機会が確保されていると思う市民の割合は、全体で41.2%です。男女別にみると男性の割合がやや上回っていますが、ほぼ同じ割合になっています。



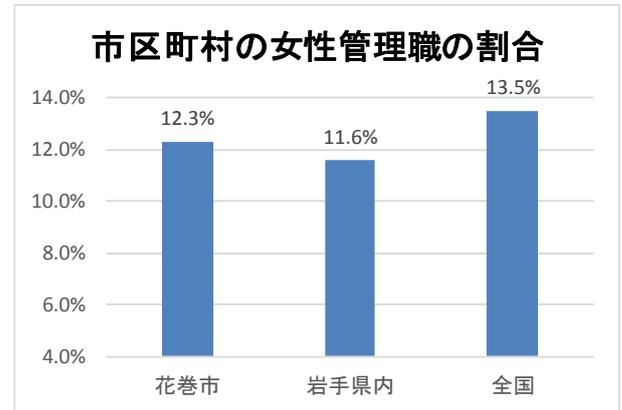
※ H29花巻市まちづくり市民アンケートより

## ■ 花巻市の女性管理職の割合

花巻市の女性管理職の割合は12.3%で、全国の市区町村と比較するとわずかに下回りますが、岩手県内の市町村と比べるとその割合は高くなっています。また、花巻市の女性管理職の割合は年々上昇し、全国の市区町村の平均に近づいてきています。

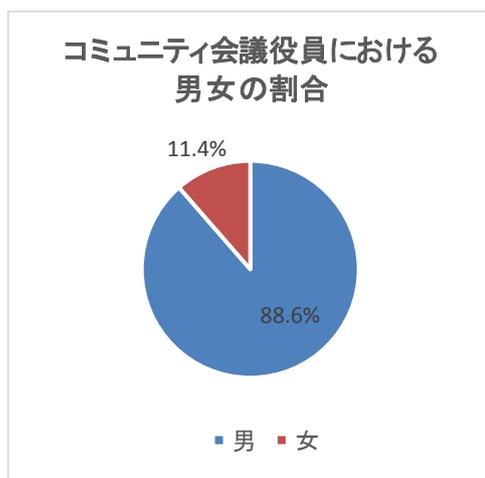


※ H28.4.1現在



※ H28.4.1現在

## ■ コミュニティ会議役員における女性の割合



コミュニティ会議の役員に占める女性の割合は11.4%と低くなっています。

※コミュニティ会議

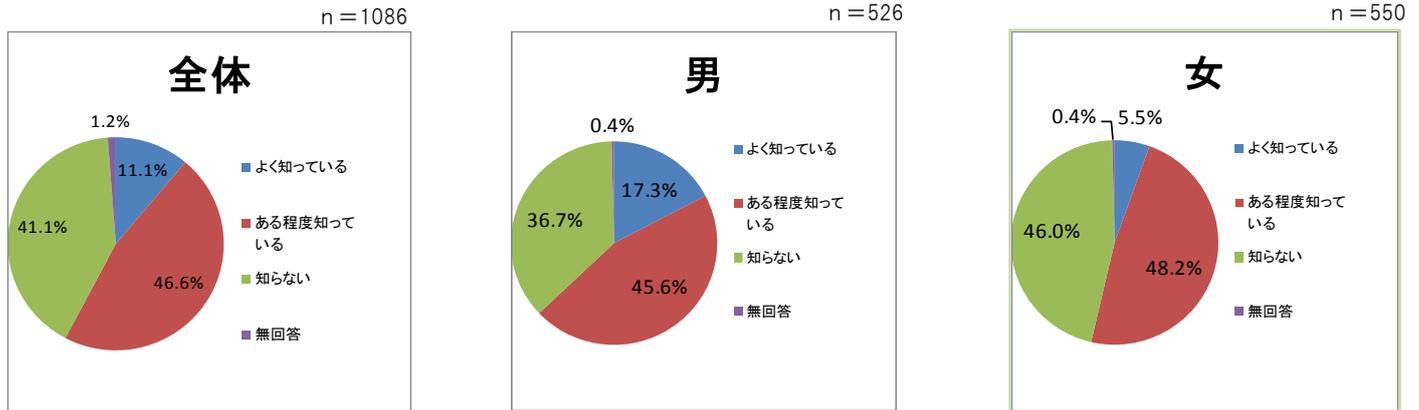
市は、地域の自主的なまちづくりを推進するための基本となる区域として、市内に27のコミュニティ地区を定めています。

各コミュニティ地区には、地域課題の解決に取り組む「コミュニティ会議」が地区内の住民により自主的に組織されています。

※ H28年度

## (参考1) コミュニティ会議の活動を知っている市民の割合

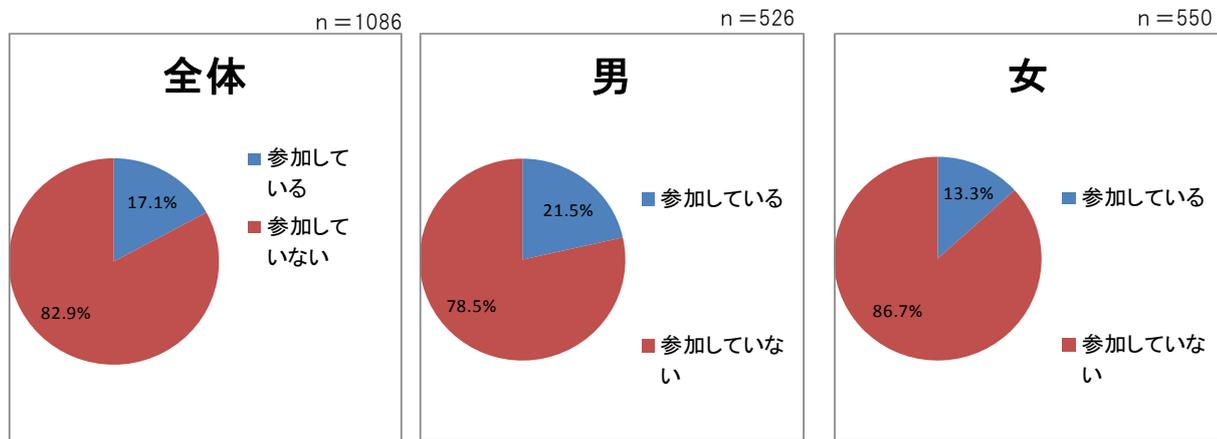
コミュニティ会議の活動を知っている市民の割合は57.7%で、男女別にみると男性より女性の割合が低くなっています。



※ H29花巻市まちづくり市民アンケートより

## (参考2) この1年間にコミュニティ会議の活動に参加した市民の割合

この1年間にコミュニティ会議の活動に参加した市民の割合は全体で17.1%で、男女別にみると男性より女性の割合が低くなっています。



※ H29花巻市まちづくり市民アンケートより

## ■現状と今後の対策

・市政へ意見を述べる機会が確保されていると思う市民の割合は全体で41.2%で、男女別にみてもその割合に差はみられません。しかし、市政懇談会に参加した人における男女の割合を見ると、女性は全体の20%程度となっています。今後も引き続き、市政懇談会、市長との対話など市政へ意見を述べる機会を確保しながら、誰もが参加、発言しやすい環境を作るなどして、女性の参画の促進を図っていきます。

・花巻市の女性管理職の割合は、全国の市区町村の平均割合と比較してわずかに下回るものの、岩手県内の市町村平均割合を上回っており、またその割合は年々増えています。今後も、継続して人材育成を図りながら、その割合を高めるよう努めていきます。

・コミュニティ会議の役員における女性の割合は、全体の10%程度と低くなっています。地域活動に男女共同参画の視点が反映されるよう、コミュニティ会議などに対し男女共同参画の出前講座の案内や周知をするなどして、地域に対し男女共同参画の意義について普及啓発を継続的に行っていきます。

・防災会議における女性委員の割合は、9.1%と低くなっています。防災分野においても女性の視点に立ったニーズが反映されるよう、自主防災組織等においても、リーダー研修会、防災訓練などに女性の参画が促進されるよう、引き続き啓発を行います。

・生きがいを持って暮らしている高齢者の割合は74.7%となっています。今後も、高齢者の社会参加の促進、生きがいづくりを推進するため、公益社団法人シルバー人材センターに対し支援を行うことで、高齢者の雇用拡大を図っていきます。

# 男女のワーク・ライフ・バランスの推進

## 3

基本目標

働くすべての人が、「仕事」と子育てや介護、趣味や学習、休養、地域活動などの「仕事以外の生活」との調和を取り、その両方を充実させた働き方・生き方をすることが重要です。

男女が安心して働くことができるよう、多様な働き方に対応した子育て支援や多様なニーズに対応した介護サービスの充実を図るとともに、ワーク・ライフ・バランスに関する事業所への周知・啓発などに取り組みます。

### (1) ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた意識づくり

- ①ワーク・ライフ・バランスに関する市民への啓発事業の推進

### (2) ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた事業所への啓発

- ①ワーク・ライフ・バランスに関する事業所への働きかけ

### (3) 仕事と子育ての両立支援

- ①保育サービスや子育て支援の充実

### (4) 仕事と介護の両立支援

- ①介護サービスの充実
- ②介護サービスを利用しやすい環境づくりの推進

### (5) 仕事と家庭や地域活動の両立支援

- ①男性の家事・育児・介護への参加促進
- ②長時間労働の削減や有給休暇取得などの促進

#### ～ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)～

老若男女誰もが、仕事、家庭生活、地域生活、個人の自己啓発など、様々な活動について、個人の事情や希望や、人生の段階に応じて、自ら希望するバランスで展開できる状態を進めようとする事です。

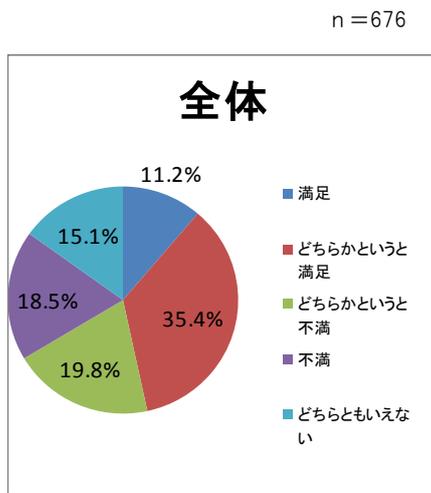
具体的には、働き方を見直して仕事の効率を高めることで、時間の余裕が生まれ、それとともに、仕事の成果も高まり、個人の生活全般が充実します。このことによって、個人の意欲や創造性が高まり、さらなる仕事の充実にもつながるといふ、「仕事の充実」と「仕事以外の生活の充実」の好循環が、多様性に富んだ活力ある社会を創出するという考え方です。

## 成果指標

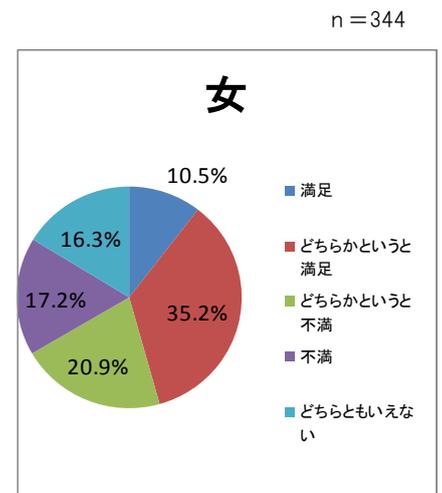
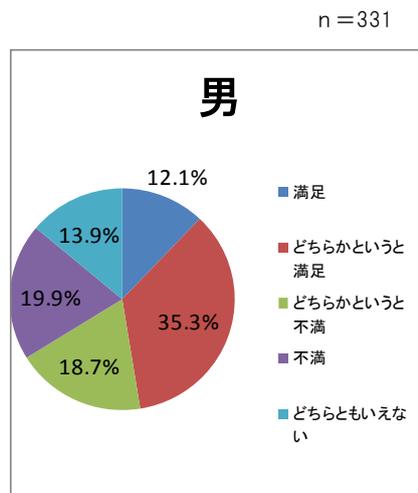
No.	成果指標	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H35目標
19	職場の福利厚生やワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)に満足している勤労者の割合㉞	%	43.3	45.0	46.6	50.0
20	子育てしやすいまちだと感じる市民の割合㉞	%	55.7	59.5	60.4	65.0
21	保育所の待機児童数	人	29	58	60	0
22	子育て支援サービス(延長保育、一時預かり保育、体調不良児保育)を実施可能な施設の割合	%	56.9	56.9	59.8	60.0
23	子育て講座の男性の参加者の割合	%	48.3	48.8	49.0	50.0
24	高齢者が必要なときに必要なサービスを受けていると感じる市民の割合㉞	%	72.7	70.0	72.5	80.0
25	この1年間に地域の活動に参加した市民の割合㉞ [再掲]	%	82.7	82.9	81.8	90.0
26	事業所に対するワーク・ライフ・バランスに関する啓発講座・広報の回数	回	0	0	1	4

## ■職場の福利厚生やワーク・ライフ・バランスに満足している勤労者の割合

ワーク・ライフ・バランスに満足している勤労者の割合は、全体で46.6%です。男女別にみても、ほぼ同じ割合となっています。



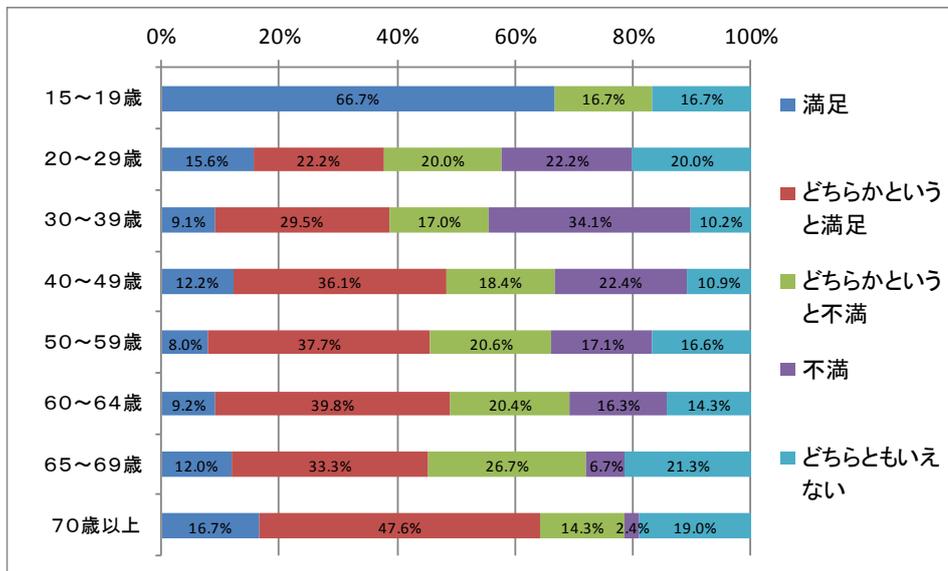
※「無回答」を除き、割合を再計算



※ H29花巻市まちづくり市民アンケートより

## 【年代別】

n = 676



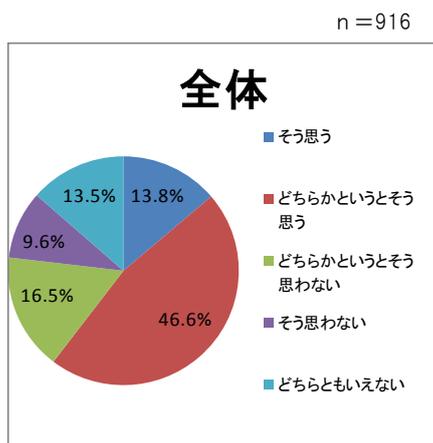
※「無回答」を除き、割合を再計算

ワーク・ライフ・バランスに満足している勤労者の割合を年代別にみると、15歳～19歳の若年層と70歳以上の高齢者層の割合が高くなっています。一方で、20代、30代の割合が低くなっています。

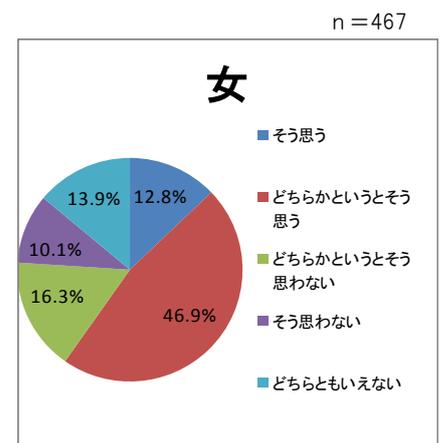
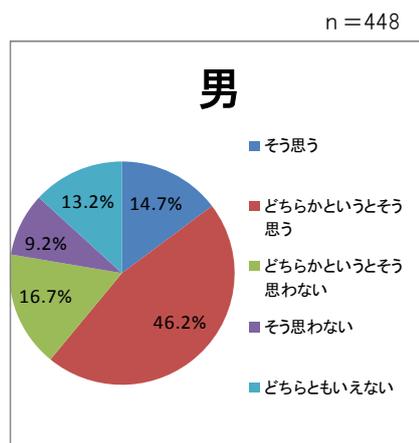
※ H29花巻市まちづくり市民アンケートより

## ■子育てしやすいまちだと感じる市民の割合

子育てしやすいまちだと感じる市民の割合は、全体で60.4%です。男女別にみても、ほぼ同じ割合となっています。



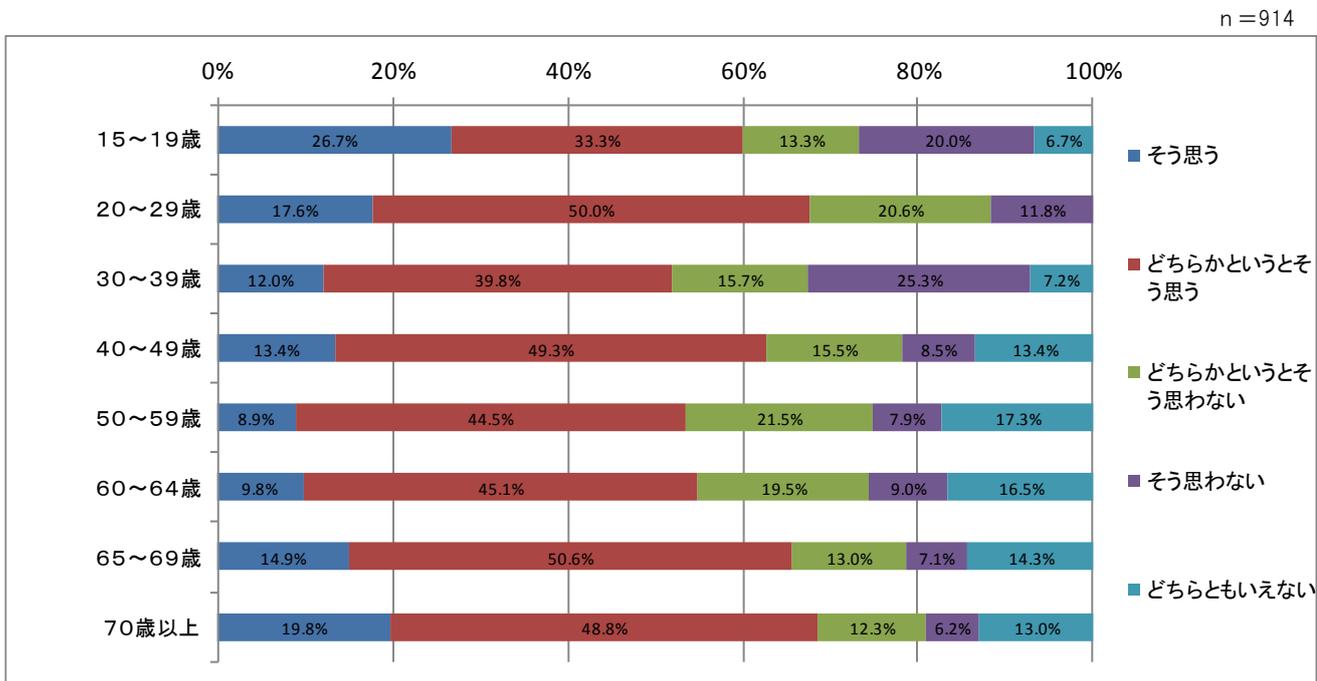
※「子どもがないのでわからない」及び「無回答」を除き、割合を再計算



※ H29花巻市まちづくり市民アンケートより

## 【年代別】

子育てしやすいまちだと感じる市民の割合を年代別にみると、70歳以上の割合が高く、ついで20歳～29歳の割合が高くなっています。一方、最もその割合が低いのは30～39歳となっています。

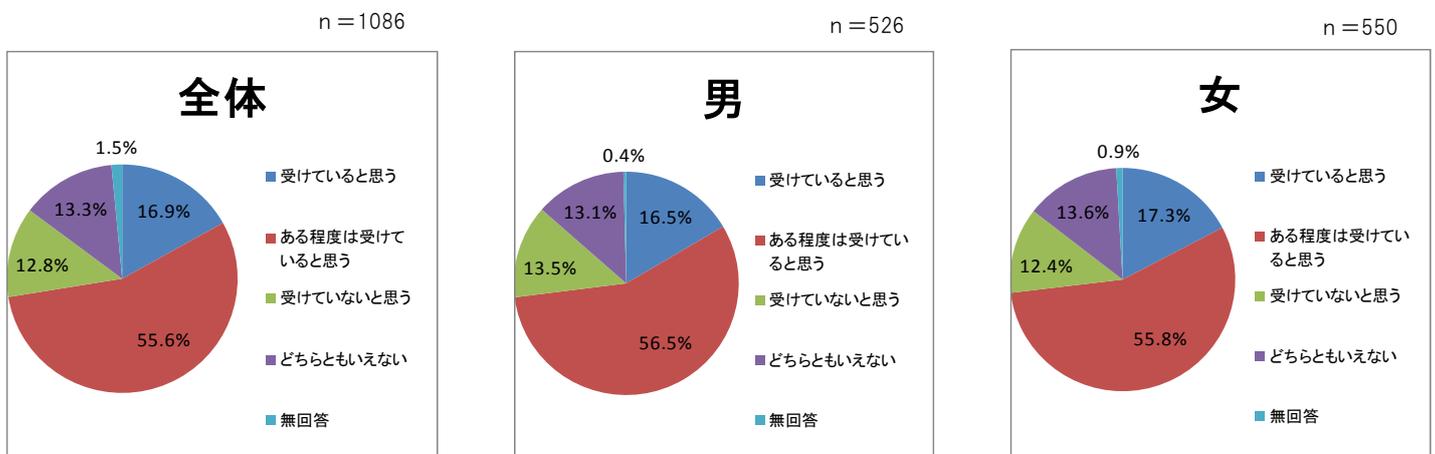


※「子どもがないのでわからない」及び「無回答」を除き、割合を再計算

※ H29花巻市まちづくり市民アンケートより

## ■高齢者が必要なときに必要なサービスを受けていると感じる市民の割合

高齢者が必要なときに必要なサービスを受けていると感じる市民の割合は、全体で72.5%と7割を超えています。男女別にみても、ほぼ同じ割合となっています。

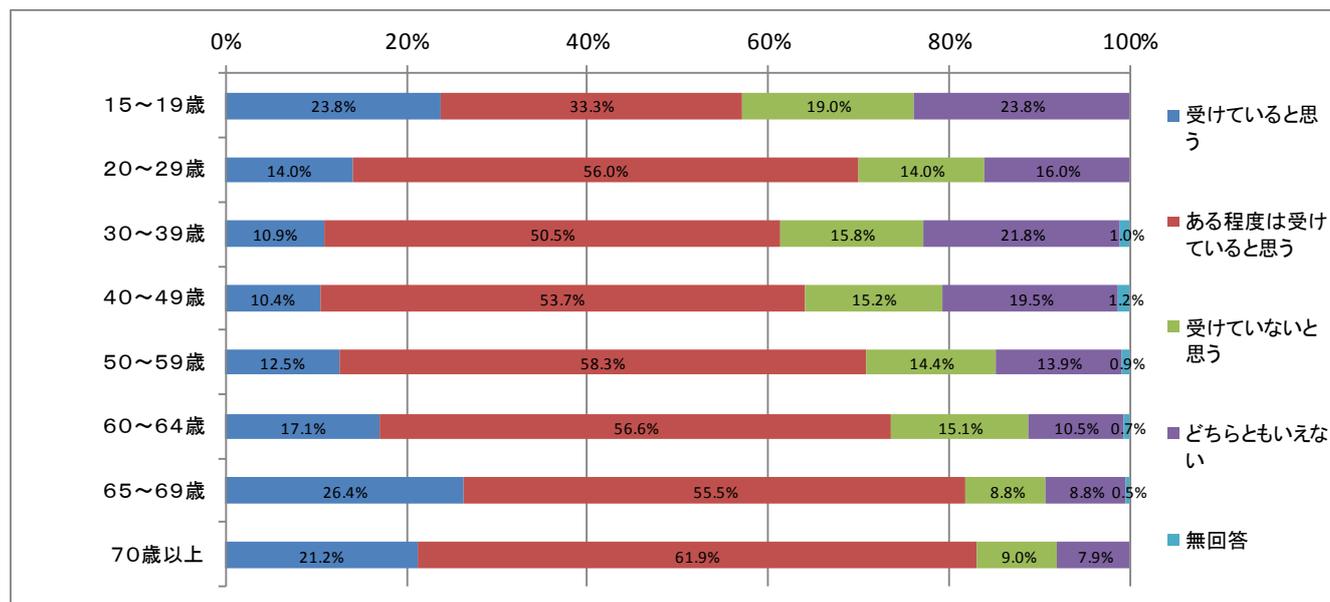


※ H29花巻市まちづくり市民アンケートより

## 【年代別】

高齢者が必要なときに必要なサービスを受けていると感じる市民の割合を年代別にみると、およそ年代が高くなるほど、その割合は高くなっています。

n = 1075



※ H29花巻市まちづくり市民アンケートより

## ■現状と今後の対策

・ワーク・ライフ・バランスに満足している勤労者の割合は、男女間で差はみられませんが、年代別で見ると、若年層と高齢者層の割合が高い一方、それ以外の年代では低い割合にとどまっています。ワーク・ライフ・バランスの実現のためには、育児休業などの制度を利用しやすいことや柔軟な勤務制度の導入など、職場の理解が欠かせません。市では、平成28年度に初めて事業所向けにワーク・ライフ・バランスに関する講演会を実施しました。事業所においてワーク・ライフ・バランスを推進することは、人材の確保、従業員の仕事への意欲向上だけでなく、生産性の向上や事業所のイメージアップなどのメリットがあることなどを、引き続き啓発していきます。

・子育てしやすいまちだと感じる市民の割合は、男女ともほぼ同じ割合ですが、30～39歳の子育て世代でその割合が低くなっています。子育て中の男女が安心して働けることができるよう、延長保育や一時預かり保育、体調不良児保育など多様な保育サービスの充実努めるとともに、性別によって役割を固定的に捉える意識をなくし、男性自身の家事や育児などへの関心を高めるための啓発も行っていきます。平成28年度はイクメン講座を実施しましたが、さらにはカジメン講座も加え、引き続き啓発していきます。

・高齢者が必要なときに必要なサービスを受けていると感じる市民の割合は、年代別で見ると、およそ年代が高くなるほどその割合が高くなっています。今後も介護サービスの充実を図るとともに、在宅介護者を対象とした家庭訪問による相談支援など、介護する人への支援も行います。

※イクメン、カジメンとは積極的に育児・家事をする男性のこと。厚生労働省が平成22年から始めた「イクメンプロジェクト」では、「イクメンとは、子育てを楽しみ、自分自身も成長する男のこと」をコンセプトに、育児をすることが、自分自身だけではなく、家族、会社、社会に対しても良い影響を与えるというメッセージを発信しています。

# 男女間の暴力の防止と根絶

基本目標

## 4

ドメスティック・バイオレンス（DV）などの男女間の暴力は、身体的・精神的などの苦しみをもたらす重大な人権侵害であり、暴力を許さない安全な社会づくりが重要です。

DVの正しい理解と防止のための教育や啓発、DVに関する各種関係機関との連携などに取り組みます。

### (1) DVの正しい理解と防止のための教育と啓発

- ① DVに関する啓発事業の推進
- ② 若年層に対するDV防止教育の推進

### (2) DV被害者に配慮した相談の実施

- ① 各種相談の実施
- ② DV防止に関する市職員研修の実施
- ③ 広報紙やホームページ等によるDV相談窓口の周知

### (3) DV相談窓口の相互連携強化

- ① 関係機関との連携強化による被害者支援

### ～DVに含まれる行為とは～

- 【身体的暴力】 殴る、蹴る、物を投げる、突き飛ばすなど
- 【精神的暴力】 大声で怒鳴る、脅迫する、無視するなど
- 【性的暴力】 性行為の強要、避妊に協力しない、中絶の強要など
- 【経済的暴力】 生活費を渡さない・使わせない、借金を強要するなど
- 【社会的暴力】 自由に外出させない、交友関係を制限するなど

## ■ 成果指標

No.	成果指標	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H35目標
27	DVに関する相談窓口を知っている市民の割合	%	—	—	82.3	70.0
28	DVに関する啓発講座・広報の回数	回	2	2	3	7
29	DVに関する市職員研修の受講者数	人	38	36	58	40
	DV相談件数 ※参考指標	件	29	28	20	—

## ■ DV相談件数の推移

花巻市におけるDV相談件数は、おおむね横ばいになっています。一方、警察署やDV相談支援センターへの相談件数は、どちらも増加傾向にあります。

単位：件

年度	花巻市における相談件数	DV相談支援センター		警察署	
		全国	岩手県	全国	岩手県
H21	25	72,792	1,262	28,158	221
H22	23	77,334	1,414	33,852	263
H23	27	82,099	1,763	34,329	303
H24	27	89,490	1,504	43,950	298
H25	25	99,961	1,639	49,553	368
H26	29	102,963	1,504	59,072	414
H27	28	111,630	2,378	63,141	415
H28	20	—	1,859	69,908	433

※花巻市における相談件数は、婦人相談員が相談を受けた件数

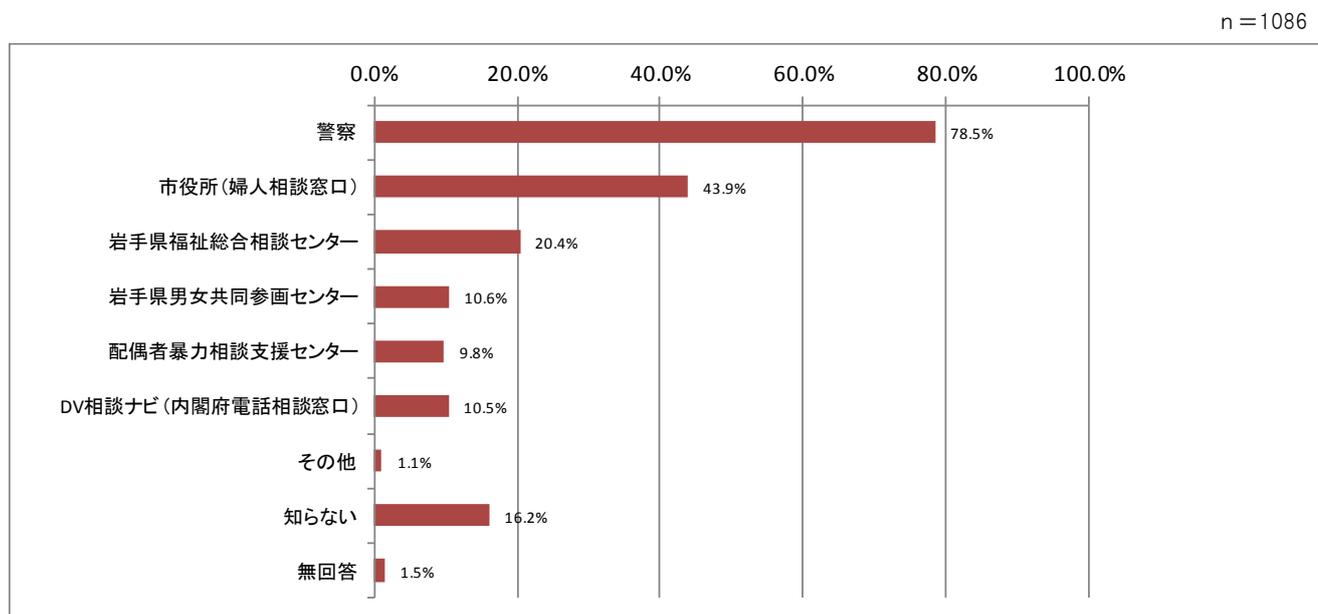
※DV相談支援センターは、内閣府、岩手県の調べによる

※DV相談支援センターは、県内12か所（平成29年3月31日現在）

※警察署は警視庁、岩手県警察本部の調べによる（暦年）

## ■ DVに関する相談窓口を知っている市民の割合

DVに関する相談窓口を知っている市民の割合をみると、警察を知っている人の割合が最も高く、ついで、市役所（婦人相談窓口）の割合が高くなっています。その他の相談窓口を知っている市民の割合



※ 複数回答可

※ H29花巻市まちづくり市民アンケートより

## ■ 現状と今後の対策

・DV相談件数は、警察署、DV相談支援センターともに増加傾向にありますが、花巻市における相談件数は、おおむね横ばいになっています。警察と市役所（婦人相談窓口）以外の相談先について知っている人が少ないことから、今後とも、早期発見につながるよう広報紙やホームページなどによるDV相談窓口の周知拡大に努めます。

・国の「男女間における暴力に関する調査（平成26年度内閣府調査）」によると、配偶者からDVを受けたことがある人は女性が23.7%、男性が16.6%となっています。また、DVは夫婦など親密な関係にある者の間で起こることから、当事者が自らの被害・加害に気づかない場合もあります。平成28年度は、DVを見過ごさないために、DVに関する正しい知識を身につけ、被害者への支援の充実を図ることを目的として、「身近な人のDVの悩みに気づいたら」をテーマにセミナーを実施しました。今後も、DVの正しい理解と防止のため、毎年度、市民向けにDV防止について考えるセミナーを実施します。さらに、市の職員に対してもDVに関する研修を毎年度実施します。

・国の調査によると若年層のデートDV被害も深刻な状況です。平成28年度は、岩手県が実施するデートDV講座を利用した中学校は1校でした。今後も、講座の周知、開催支援を行うなどして、若年層に対するDV防止教育や啓発を実施していきます。

## 成果指標一覧

基本目標	No.	成果指標	単位	H26 実績	H27 実績	H28 実績	H35 目標
I 男女共同 参画の理 解の促進	1	職場や学校、地域など身のまわりで男女の平等が図られていると感じる市民の割合 <sup>㊦</sup>	%	43.8	43.5	46.0	60.0
	2	男女共同参画学習講座等の参加者の割合	%	106.2	102.9	89.2	100.0
	3	男女共同参画推進員による出前講座実施回数	回	3	3	3	4
	4	男女共同参画サポーターの認定者数（累計）	人	65	69	73	93
II 男女の社 会におけ る参画の 促進	5	市政へ意見を述べる機会が確保されていると思う市民の割合 <sup>㊦</sup>	%	32.2	39.4	41.2	50.0
	6	審議会委員等に占める女性の割合	%	29.2	31.2	29.4	40.0
	7	男女いずれかの委員が30%未満の審議会等の割合	%	45.5	40.7	47.6	20.0
	8	市の管理職の女性の割合	%	8.2	10.5	12.3	18.0
	9	市政懇談会に参加した女性の割合	%	17.5	17.1	21.4	30.0
	10	この1年間に地域の活動に参加した市民の割合 <sup>㊦</sup>	%	82.7	82.9	81.8	90.0
	11	コミュニティ会議役員における女性の割合	%	11.9	12.1	11.4	30.0
	12	防災会議における女性委員の割合	%	8.8	9.1	9.1	12.1
	13	生きがいを持って暮らしている高齢者の割合 <sup>㊦</sup>	%	72.5	78.0	74.7	85.0
	14	自分自身が心身ともに健康であると思う市民の割合 <sup>㊦</sup>	%	60.7	58.7	60.2	75.0
	15	定期的に健康診断などを受けている市民の割合 <sup>㊦</sup>	%	70.0	72.2	71.5	71.6
	16	事業所に対する男女共同参画に関する啓発講座・広報の回数	回	0	0	1	4
	17	乳がん検診受診率	%	39.3	38.5	40.0	50.0
	18	子宮頸がん検診受診率	%	37.0	34.8	32.1	50.0
	家族経営協定締結件数（累計） ※参考指標	件	122	125	133	—	
	生きがいを持って暮らしている市民の割合 <sup>㊦</sup> ※参考指標	%	68.3	69.0	66.6	—	
III 男女の ワーク・ ライフ・ バランス の推進	19	職場の福利厚生やワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）に満足している勤労者の割合 <sup>㊦</sup>	%	43.3	45.0	46.6	50.0
	20	子育てしやすいまちだと感じる市民の割合 <sup>㊦</sup>	%	55.7	59.5	60.4	65.0
	21	保育所の待機児童数	人	29	58	60	0
	22	子育て支援サービス（延長保育、一時預かり保育、体調不良児保育）を実施可能な施設の割合	%	56.9	56.9	59.8	60.0
	23	子育て講座の男性の参加者の割合	%	48.3	48.8	49.0	50.0
	24	高齢者が必要なときに必要なサービスを受けていると感じる市民の割合 <sup>㊦</sup>	%	72.7	70.0	72.5	80.0
	25	この1年間に地域の活動に参加した市民の割合 <sup>㊦</sup> [再掲]	%	82.7	82.9	81.8	90.0
26	事業所に対するワーク・ライフ・バランスに関する啓発講座・広報の回数	回	0	0	1	4	
IV 男女間の 暴力の防 止と根絶	27	DVに関する相談窓口を知っている市民の割合	%	—	—	82.3	70.0
	28	DVに関する啓発講座・広報の回数	回	2	2	3	7
	29	DVに関する市職員研修の受講者数	人	38	36	58	40
		DV相談件数 ※参考指標	件	29	28	20	—

㊦…まちづくり市民アンケート結果より算出する

平成28年度 第2次花巻市男女共同参画基本計画に基づく事業概要一覧(実績)

No.	基本目標	施策の基本的方向	施策の展開	事業名	事業の内容	事業の実績等	担当課名	
1	I 男女共同参画の理解の促進	(2)男女共同参画に関する教育や学習機会の充実	①男女共同参画推進講演会等の開催	男女共同参画推進講演会の開催	男女共同参画について意識啓発を図るため、講演会を実施	テーマ「ワーク・ライフ・バランス」 男女共同参画推進講演会 「これからの経営のカギはワーク・ライフ・バランス！」 講師：岩手県男女共同参画センター センター長 姉帯幸子氏 会場：ホテルグランシェール花巻 実施日：平成28年11月17日 参加人数：23人	地域づくり課	
2				①男女共同参画に関する学習機会の提供	男女共同参画学習講座の開催	男女共同参画について理解を深めるため、市民講座を開催	テーマ「ワーク・ライフ・バランス」 全3回 ①「あなたにとっての仕事と生活のベストバランスとは？ワーク×ライフ 相乗効果で人生パワーアップ」 講師：岩手男女共同参画センター NPO法人ファザリング・ジャパン東北 理事/岩手代表 後藤大平氏 実施日：平成28年8月25日 参加人数：18人(託児5人) ②「職場でも家庭でも使えるコミュニケーション術～相手に受け入れてもらいやすい伝え方とは？～」 講師：盛岡心理カウンセリングセンター 田口由香氏 実施日：平成28年9月23日 参加人数：26人(託児3人) ③「イクメン男子から見る定時に帰るための時間の使い方とは？一定時に帰る！現役パパのアイデア教えます！」 講師：岩手男女共同参画センター NPO法人ファザリング・ジャパン東北 理事/岩手代表 後藤大平氏 実施日：平成28年11月18日 参加人数：10人(託児2人) *会場は3回全てまなび学園	地域づくり課
3				②男女共同参画推進員による出前講座の実施	男女共同参画出前講座の開催	男女共同参画について理解を深めるため、男女共同参画推進員による寸劇などを実施	出前講座内容「～地域で進めよう！男女共同参画～講話・寸劇・グループワーク」 全3回 ①実施日：平成28年5月26日 出前先：外川目地区コミュニティ会議 参加人数：29人 ②実施日：平成28年7月13日 出前先：花北ふれあい学級 花北地区コミュニティ協議会 参加人数：18人 ③実施日：平成29年2月15日 出前先：松園ゆうゆう学級 日居城野地区コミュニティ会議 参加人数：19人	地域づくり課
4			③男女共同参画を推進する人材の育成	男女共同参画サポーター養成講座受講生支援	男女共同参画サポーター養成講座受講生に対し、交通費を支給	受講生4人に対し、養成講座のための交通費を支給 <実績>男女共同参画サポーターとして4人が認定	地域づくり課	
5				男女共同参画推進員研修	男女共同参画推進員のスキルアップを図るための研修を実施	さまざまな課題や男女共同参画の視点で考え、参加者相互の交流や情報交換することを目的に、2回実施 ①いわて男女共同参画フェスティバル2016 基調講演、分科会 実施日：平成28年6月18日 会場：いわて情報交流センター【アイーナ】 推進員参加人数：4人 参加率24% ②日本女性会議2016秋田 シンポジウム、分科会 実施日：平成28年10月29日 会場：秋田県民会館 秋田市にぎわい交流館 推進員参加人数：7人 参加率41%	地域づくり課	
6				④人権教育、男女平等教育の推進	家庭教育	小学校第5・6学年及び中学校における家庭科の授業を通じて、男女平等の意識醸成を図るもの	小学校第5・6学年及び中学校における家庭科の授業を通じて、男女平等の意識醸成を図るもの	小中学校課
7			社会科(公民)教育		中学校第3学年における公民の授業を通じて、男女共同参画に係る学習を実施	中学校第3学年における公民の授業を通じて、男女共同参画に係る学習を実施	小中学校課	
8			はなまき保幼一体研修		市内保育園、幼稚園職員の資質を向上し、就学前の保育・教育の充実等を図るため、外部講師を導入した研修を実施	外部講師研修会 14回、延べ576人の参加	こども課	
9			(3)男女共同参画に関する情報の収集と提供	①広報紙やホームページ等による男女共同参画に関する情報提供	広報紙・ホームページ等による男女共同参画情報の提供	男女共同参画について理解を深めるため、広報紙やホームページ等により男女共同参画情報を発信	●「広報はなまき」への「男女共同参画情報 We」掲載 平成28年6月15日号(第21号)、平成28年度11月1日号(第22号) ●FM放送「こちら市役所情報局」での発信 6月30日、7月1日、11月17日、11月18日放送 ●市ホームページでの各種お知らせ等随時掲載	地域づくり課

No.	基本目標	施策の基本的方向	施策の展開	事業名	事業の内容	事業の実績等	担当課名
10	I 男女共同参画の理解の促進	(4)性に関する理解の促進と生命の尊重	①児童生徒に対する発達段階に応じた性と生に関する教育の充実	赤ちゃんとのふれあい体験教室(中学生対象)	中学生が、乳児とふれあうことにより、命の大切さや親になる責任について考える機会とし、次世代の健やかな父性・母性の育成を図るため実施	中学生が乳幼児と触れ合うことにより、生命の大切さや親になる責任について考える機会とし、次世代の健やかな父性・母性の育成を図るため実施 内容:①事前学習(学校で事前に赤ちゃん人形を使って乳児について学習) ②乳幼児健診等で乳幼児とふれあう、育児体験 ③「命の大切さ」についての講話 回数:8回 延べ参加数:266人	健康づくり課
11				保健体育科教育	中学校における保健体育の授業を通じて、性差や異性の尊重の学習を実施	中学校における保健体育の授業を通じて、性差や異性の尊重の学習を実施	小中学校課
12				②各年齢層に対する性や健康に関する情報の提供	健康づくり講座 ⇒ 健康講座	市民の健康づくりの意識啓発を図るため、健康アップ講座等の各種健康教育を実施	①健康アップ講座 ②その他健康教育 ③保健大学 75回 延べ参加人数 2,416人
13			③性的少数者への差別や偏見の解消に向けた情報の提供	広報紙・ホームページ等による男女共同参画情報の提供	男女共同参画について理解を深めるため、広報紙やホームページ等により男女共同参画情報を発信	【再掲】 ●「広報はなまき」への「男女共同参画情報We」掲載 平成28年6月15日号(第21号)、平成28年度11月1日号(第22号) ●FM放送「こちら市役所情報局」での発信 6月30日、7月1日、11月17日、11月18日放送 ●市ホームページでの各種お知らせ等随時掲載	地域づくり課
14			①国際的視野に立った男女共同参画に関する情報提供	広報紙・ホームページ等による男女共同参画情報の提供	男女共同参画について理解を深めるため、広報紙やホームページ等により男女共同参画情報を発信	【再掲】 ●市ホームページで各種情報を掲載(男女共同参画関連情報へリンク)	地域づくり課
15			①国際的視野に立った男女共同参画に関する情報提供	国際都市推進事業	公益財団法人花巻国際交流協会が実施する国際理解推進事業(多文化サロン、外国語講座)、国際フェアINIはなまきへの補助	○(公財)花巻国際交流協会が実施する各種国際理解推進事業に対し補助金を交付 ・国際理解推進事業 多文化サロン3回(50名)・市民語学講座24回(230名) ・定住外国人支援事業(日本語講座・生活支援の実施)11回(132名) ・国際交流情報提供事業(外国に関する図書・新聞の整備、貸出・機関紙の発行・国際姉妹友好都市等の情報提供) ・国際交流関係団体支援事業(国際交流活動をする団体への活動助成) ・国際フェアINIはなまきの実施(1,103名) ○国際交流センターの運営業務を(公財)花巻国際交流協会へ委託	国際交流室
16			②在住外国人等への支援	国際姉妹都市等交流推進事業	公益財団法人国際交流協会が実施する海外青少年等の受入事業に対し補助金を交付 ラットランド、クリントン、ホットスプリングス、ベルンドルフの高校生、市民等を受入 公益財団法人国際交流協会が実施する青少年海外派遣研修事業に対し補助金を交付 ラットランド、クリントン、ホットスプリングス、ベルンドルフへ中学生各6名・引率教員各1名を派遣	○(公財)花巻国際交流協会が実施する姉妹都市等交流研修事業に対し補助金を交付 ・海外青少年等の受入事業 ホットスプリングス13名、ラットランド8名、ベルンドルフ10名の中高生、ホットスプリングス市教員4名、ホットスプリングス市民15名計50名を受入 ・青少年海外派遣研修事業 ラットランド、クリントン、ホットスプリングス、ベルンドルフへ中学生各6名・引率教員各1名を派遣 ○大迫高等学校の生徒2名、引率教諭1名をオーストリア共和国ベルンドルフ市に派遣 ○ラットランド市・花巻市姉妹都市提携30周年記念事業を実施 32名の訪問団がラットランド市に訪問	国際交流室
17			②在住外国人等への支援	国際理解推進事業	市内すべての小中学校に外国人講師(ネイティブ・スピーカー)を派遣し、外国語活動の充実と国際理解の推進を図るもの	市内すべての小中学校に外国人講師(ネイティブ・スピーカー)を派遣し、外国語活動の充実と国際理解の推進を図ったもの	小中学校課
18			②在住外国人等への支援	国際都市推進事業	公益財団法人花巻国際交流協会が実施する定住外国人支援事業(コミュニケーション支援(※)、生活支援(※))への補助 ※コミュニケーション支援は、日本語講座、日本文化体験講座、防災講座等の開催 ※生活支援は、外国人相談窓口の受付対応やFMIはなまき等により必要なインフォメーションを提供	(公財)花巻国際交流協会が実施する定住外国人支援事業(コミュニケーション支援(※)、生活支援(※))への補助 ※コミュニケーション支援は、日本語講座、日本文化体験講座、防災講座等の開催 ※生活支援は、外国人相談窓口の受付対応やFMIはなまき等により必要なインフォメーションを提供	国際交流室

No.	基本目標	施策の基本的方向	施策の展開	事業名	事業の内容	事業の実績等	担当課名		
19	Ⅱ 男女の社会における参画の促進	(1) 政策・方針決定過程への女性の参画促進	① 審議会等への女性の登用促進	各種審議会、委員等への女性の登用促進	「審議会の設置及び運営に関するガイドライン」に基づき女性の委員登用(40%)に係る啓発	「審議会の設置及び運営に関するガイドライン」における女性委員の目標登用率の達成度を調査するとともに、同ガイドラインの周知を図ったもの 実績(H28.10.1現在) H28 H27 登用率 29.4% 31.2% 女性委員数 252人 225人	総務課		
20			② 女性が参画しやすい環境づくりの推進	市政懇談会の開催	市政に対し市民が意見を述べる機会を確保するため、女性の参加促進を図りながら市政懇談会を実施	今年度から、ワークショップ形式の市政懇談会を6地区で開催、従来型に比べ参加者が参加・発言しやすい環境を作ったことにより、女性の参加者の割合も増加 ●平成28年度の全地区参加総数677人(昨年に比べ11人増)うち、女性は昨年に比べ31人増 ●平成28年度の全地区男女別割合 男性78.6% 女性21.4% 女性の割合は昨年度に比べ4.2%増 ●ワークショップを実施した地区は女性の割合が24.9%と全地区と比べ3.5%増	地域づくり課		
21			(2) 地域活動における男女共同参画の促進	① 市民団体活動への支援	市民団体等活動支援事業補助金	地域づくり活動が積極的に行えるよう、公益的な団体に対し補助金を交付	市民団体などが自主的に実施する公益的な活動に要する経費を助成 <実績>9団体に交付 合計2,086,000円	地域づくり課	
22				② 地域団体等への女性の参画促進	地域団体の役員・委員の女性登用の推進	地域団体等の活動に女性の参画を図るため、役員や委員に女性役員の登用の働きかけを実施	地域のコミュニティ会議における女性登用につなげるため、コミュニティ会議に対しワークショップや啓発講座の案内や周知を依頼	地域づくり課	
23				③ 防災分野における女性の参画促進	自主防災組織等への女性の参画促進	自主防災組織等防災分野への女性の参画を促進するために、「自主防災組織等リーダー研修会」や「防災訓練」などにおいて、啓発を実施	平成28年度防災講演会 8月1日 文化会館 講師 岩沢博章氏 参加人数 279人(男女) 自主防災組織100団体	防災危機管理課	
24				④ 高齢者等の社会参加の促進・生きがいづくりの推進		就労支援事業費	シルバー人材センター支援	高齢者の雇用拡大を支援するため、公益社団法人花巻市シルバー人材センターに補助金を交付 ○平成28年度補助金 15,381千円	商工労政課
25						高齢者生きがい就労創出支援事業	高齢者の生きがいに資する雇用を図り、地域課題解決のために事業を起ち上げようとする団体に対し経費補助	【追加】1団体に交付(生きがいクラブ「大人の部活動」)	長寿福祉課
26						老人クラブ活動支援事業	花巻市老人クラブ連合会及び単位老人クラブの活動に対する補助	花巻市老人クラブ連合会及び単位老人クラブ131団体に活動補助を実施	長寿福祉課
27						湯のまちホット交流サービス事業	市内温泉施設等において、健康増進、交流促進を図る高齢者に対し、無料で入浴及び休憩(部屋利用)を提供	のべ利用者数33,460人	長寿福祉課
28						ふれあい・あんしん交流事業	高齢者が健康で生きがいを持った暮らしができるようにするため、交流や活動の場として社会福祉協議会が実施するサロン事業に対する補助	サロン開催団体数215団体、サロン参加者数のべ41,910人	長寿福祉課
29						高齢者福祉タクシー券給付事業	社会参加促進を目的に、タクシー券を交付	交付対象者1,386人	長寿福祉課
30						敬老会事業	各地域で開催される敬老会経費を社会福祉協議会を通じて支援	敬老会対象者(75歳以上高齢者)数17,096人	長寿福祉課
31						生活支援介護予防サービス基盤整備事業	介護保険給付から地域支援事業に移行する生活支援サービスの創出と担い手の確保	モデル地区を6地区選定した。(宮野目地区、笹間地区、亀ヶ森地区、八日市地区、八幡地区、高松第三行政区)	長寿福祉課
32				健康づくり講座 ⇒ 健康講座	市民の健康づくりの意識啓発を図るため、健康アップ講座等の各種健康教育を実施	【再掲】 ①健康アップ講座 ②その他健康教育 ③保健大学 75回 延べ参加人数 2,416人	健康づくり課		
33			生涯学習講座開催事業	市民への学習機会を提供し生涯学習を推進するため、「高齢者学級」、「女性学級」、「市民講座」、「富士大学花巻市民セミナー」等を開催	市民への学習機会を提供し生涯学習を推進するため、生涯学習講座を開催 ◆富士大学花巻市民セミナー 開催回数6回 受講者数 延143人 ◆岩手大学教育学部出前講座 開催回数5回 受講者数 延210人 ◆高齢者学級 開催回数 180回 受講者数 延5,793人 ◆女性学級 開催回数 11回 受講者数 延225人 ◆市民講座 講座数 9講座 開催回数49回 受講者数 延763人	生涯学習課			
34			はやちね女性セミナーの開催	成人女性を対象に、自らの資質や能力を向上させるための学習機会を提供	【No.33に含む】 成人女性を対象に、自らの資質や能力を向上させるための学習を実施 (実績)H28年度 5回 参加者72人	大迫総合支所 地域振興課 地域支援室			

No.	基本目標	施策の基本的方向	施策の展開	事業名	事業の内容	事業の実績等	担当課名
35	Ⅱ男女の社会における参画の促進	(2)地域活動における男女共同参画の促進	④高齢者等の社会参加の促進・生きがいつくりの推進	大迫生き生き学園の開催	60歳以上を対象に、楽しく豊かに生きるため「生きがいつくり」や「自己実現」を図るため必要な学習機会を提供	【No.33に含む】 60歳以上の市民を対象とし「故郷の歴史と文化と伝承」と定め、社会を楽しく生きるための学習、地域の伝統・文化をより深く知る学習、共通の興味関心を追求するグループ活動を実施 (実績)H28年度 10回 参加者 585人	大迫総合支所 地域振興課 地域支援室
36				市民講座の開催	市民への学習機会を提供し生涯学習を推進するため、「自然観察会」、「講演会」等を開催	【No.33に含む】 市民への学習機会を提供し生涯学習を推進するため、「自然観察会」、「講演会」等を開催 (実績)H28年度 7回 参加者 302人	大迫総合支所 地域振興課 地域支援室
37				いしどりや学園	生涯学習社会を豊かに生きるため、生きがいつくりの拡充や地域づくりに資することを目的とした各種講話や移動学習、共通の興味関心等を追求するグループ学習等を実施	【No.33に含む】 高齢者の生涯学習への取り組みを支援するため、学習機会を提供する。 講座等の開催回数 延べ7回 参加人数 延べ218名	石鳥谷 総合支所 地域振興課 地域支援室 石鳥谷 生涯学習会館
38				女性学級	知識を豊かにし、女性として生きがいのある生活を送ることができるよう、健康や生活に関する学習を実施	【No.33に含む】 女性の生涯学習への取り組みを支援するため、学習の機会を提供 講座開催回数 4回 参加人数 延べ78名	石鳥谷 総合支所 地域振興課 地域支援室 石鳥谷 生涯学習会館
39				市民講座開催	市民への学習機会を提供し生涯学習を推進するため、「健康講座」や「歴史講座」、「自然観察会」等を開催	【No.33に含む】 市民の生涯学習への取り組みを支援するため、学習の機会を提供 講座数 3講座(健康講座、歴史講座、自然観察会) 講座開催回数 延べ10回 参加人数 延べ150名	石鳥谷 総合支所 地域振興課 地域支援室 石鳥谷 生涯学習会館
40				東和地区高齢者教室の開催	高齢者の生きがいつくりを促進するため、各種講座を実施	【No.33に含む】 全10回開催、参加者 のべ326名 ①5月25日 44名 ②6月22日 37名 ③7月27日 30名 ④8月24日 30名 ⑤9月14日 30名 ⑥10月19日 30名 ⑦11月16日 27名 ⑧12月14日 34名 ⑨1月18日 30名 ⑩2月22日 34名	東和総合支所 地域振興課 地域支援室
41				東和女性学級の開催	知識や能力を高めることで、女性が生き生きと能力を發揮していくことを目的に、各種講座を実施	【No.33に含む】 全4回開催 参加者 のべ44名 ①ブライザードフラワーアレンジメント 1月17日 7名 ②整理整頓 1月31日 7名 ③ヨガ 2月23日 13名 ④ふろしき活用 3月14日 17名	東和総合支所 地域振興課 地域支援室
42				生涯学習活動支援事業	市民が自主的に行う生涯学習を支援するため、「ふれあい出前講座」事業を実施	市民が自主的に行う生涯学習を支援するため、「ふれあい出前講座」事業を実施 ◆市役所・公共機関編 77回 2,671人 ◆生涯学習講師編 351回 6,915人	生涯学習課
43				早起きマラソンの開催	地域スポーツ(生涯スポーツ)の普及、健康増進、体力向上を図るため、早起きマラソンを開催	地域スポーツ(生涯スポーツ)の普及、健康増進、体力向上を図るため、早起きマラソンを開催 ・5月8日(日)から10月10日(月・体育の日)までの156日間、市内67会場にて開催 ・延べ総参加者158,314人(1日当たり、1,015名程度)	スポーツ 振興課
44				各種スポーツ教室の開催	市民の運動不足解消と健康増進を図るため、各種スポーツ教室等を開催	市民の運動不足解消と健康増進を図るため、各種スポーツ教室等を開催 市民の運動不足解消と健康増進を図るため、各種スポーツ教室等を開催	市民の運動不足の解消と健康増進を図るため、各種スポーツ教室等を開催 ・全11回 体力測定、ウォーキング、ニュースポーツ、健康づくり教室を開催 ・全参加者数 416人 以下に抜粋して掲載 ○体力測定 期日:5月10日 対象:シニア 大学芸術・ポラン学部 人数:66人 場所:まなび学園体育館 ○高齢者学級健康づくり 期日:6月21日 対象:太田地区振興会 こだま学園 人数:40人 場所:太田地区社会体育館 ○健康づくり運動 期日:10月6日 対象:岩手運動同好会県南支部 人数:11人 場所:国土交通省岩手河川国道事務所花巻国道出張所 ○健康づくり運動 期日:11月17日 対象:大迫生き生き学園 人数:43人 場所:大迫交流活性化センター

No.	基本目標	施策の基本的方向	施策の展開	事業名	事業の内容	事業の実績等	担当課名
45	II 男女の社会における参画の促進	(3)労働の場における男女共同参画の促進	①事業所への男女共同参画に関する啓発	事業所への男女共同参画に関する啓発	雇用の場での男女共同参画の促進を図るため、事業所に対し広報などによる啓発事業を実施	【再掲】テーマ「ワーク・ライフ・バランス」男女共同参画推進講演会 「これからの経営のカギはワーク・ライフ・バランス！」 講師：岩手県男女共同参画センター センター長 姉帯幸子氏 会場：ホテルグランシェール花巻 実施日：平成28年11月17日 参加人数：23人	地域づくり課
46			②雇用機会均等法ほか関係法令の周知啓発	就労支援事業費	関係法令、各種制度等の周知	法令・制度等の周知・啓発のため、パンフレット等を備え付け	商工労政課
47			③職場における各種ハラスメント防止に関する啓発	就労支援事業	関係法令、各種制度等の周知	【再掲】法令・制度等の周知・啓発のため、パンフレット等を備え付け	商工労政課
48			④農業や自営業における女性の経営参画の促進	地産地消推進事業	市内の産地直売所組織で構成する花巻市産地直売所連絡協議会を支援し、産地直売所相互の経営の充実と連携を図るもの	花巻市産地直売所連絡協議会に対する支援 ①講習会(9月9日 85名参加) 「新しい食品表示制度について」 「アナウンサー＆予報士・ここだけの話」 ②視察研修(11月10日～11日 18名参加) 視察先で他施設の運営方法や活気ある売り場の作り方、冬場対策を研修 ③産直スタンプラリー開催(平成27年3月18日～平成28年5月20日、平成28年10月25日～平成28年12月11日) 集客数アップを図り、市内10施設で開催	農政課
49			特産品開発・販路拡大事業費	市内の事業者が新たに花巻産農畜産物を活用した加工品を開発し、又は加工施設を整備する場合に要する経費の一部を支援	補助件数：4件	定住推進課	
50	家族経営協定推進事業	家族構成員それぞれにとって魅力的な農業経営を実現するために、家族経営に関するルールづくりを行い、明文化(『我が家の結っこ協定』)これにより、家族間の意欲とやりがいの増進、担い手づくりや農業の持続的な発展、さらには農村における男女共同参画社会の形成に寄与 ・家族経営協定アドバイザー会議 年2回 ・家族経営協定学習会 ・合同調印式：1回(予定)	・家族経営協定アドバイザー会議 2回 ・男女共同参画学習会 1回 ・合同調印式 1回	農業委員会事務局			
51	(4)個人の能力を發揮するための支援	①女性の能力向上・女性リーダー育成の支援	女性リーダーの育成	女性リーダーの育成のため、「女性のつどい」を開催(女性団体ネットワークの会との共催)	花巻市女性のつどい(女性団体ネットワークの会との共催)「リノベーションのまちづくり～志とソロバンを両立する新たな取り組み～」 講師：株式会社上町家守舎 代表取締役 小友康広氏 実施日：平成28年12月11日 会場：まなび学園第2、3中ホール 参加人数：108人(託児1人)	地域づくり課	
52			花巻地方生活研究グループ連絡協議会の活動支援	地域の農村の生活環境を改善することを目的に活動している市内の生活研究グループで組織する花巻地方生活研究グループ連絡協議会の活動を支援	①他地方連との交流及び視察研修 7月7日 遠野郷生活研究グループと交流・橋野高畑見学(27人) ②青空市の開催(対面販売により、接客や消費者ニーズを学ぶ) 10月24日 まなび学園祭において開催 ③しめ縄づくり講習会(消費者との交流と地域の伝統文化の伝承) 12月9日 石鳥谷生涯学習会館で開催(19人) ④食の技公開講座 1月18日 石鳥谷保健センターで開催「豆銀糖」「だまご汁」の郷土料理講座(42人) ⑤研修会等への参加 農業研究センター参観デー むら・もり・うみ輝く女性フォーラム 花巻市農業振興大会 ⑥各グループの活動(各グループで地区連絡協議会が組織されている)	農政課	

No.	基本目標	施策の基本的方向	施策の展開	事業名	事業の内容	事業の実績等	担当課名
53	II 男女の社会における参画の促進	(4) 個人の能力を発揮するための支援	① 女性の能力向上・女性リーダー育成の支援	農業女子プロジェクト事業	市内の女性農業者のつながりを広げるとともに、女性農業者間や異業種との交流により、農業・農村女性が自発的に自らの目標を実現するための仕組みや体制を構築	① 8月17日 「商品開発のアドバイス会と意見交換会」21名参加 商品開発についての講演、女性農業者の事例紹介、「女性の視点を活かした農業」、「花巻版農業女子プロジェクトみんなでやってみよう」についてグループディスカッション ② 1月25日 視察研修13名参加 「加工所運営の注意点」、「長くグループ活動を行うコツ」、「イベント出店の仕方」 ③ 2月23日 野菜のお悩み相談会16名参加 野菜栽培についての相談会、みんなでやってみよう栽培についてのディスカッション、手あれを防ぐアロマハンドケア講習会	農政課
54				起業・新事業展開推進事業費	起業化支援センター運営、岩手大学共同研究支援	起業化支援センターの入居企業や地域企業に対し、新規創業や経営課題の解決、経営戦略活動、産学官連携によるトータルコーディネートなどを通じ、総合的な支援を実施 FY28 岩手大学との共同研究件数：6件	商工労政課
55			② 再就職などのための相談や職業能力開発の促進	就労支援事業費	ジョブカフェはなまき運営、就職ガイダンス開催	1 ジョブカフェはなまき 求職者(原則45歳以下)に対するキャリアカウンセリング、面接対策、履歴書添削指導、セミナー等の実施 ○FY28相談来場者：923名(男性：500名、女性：423名) 2 就職ガイダンス 花巻市、北上市、奥州市、金ヶ崎町と合同で地元就職を希望する求職者を対象に、企業との面談会開催(年3回) ○参加企業 198社、参加者 214名(H28.1～12月)	商工労政課
56			③ 労働環境に応じた技能習得等の支援	就労支援事業費	ジョブカフェはなまき運営、就職ガイダンス開催	【再掲】 1 ジョブカフェはなまき 求職者(原則45歳以下)に対するキャリアカウンセリング、面接対策、履歴書添削指導、セミナー等の実施 ○FY28相談来場者：923名(男性：500名、女性：423名) 2 就職ガイダンス 花巻市、北上市、奥州市、金ヶ崎町と合同で地元就職を希望する求職者を対象に、企業との面談会開催(年3回) ○参加企業 198社、参加者 214名(H28.1～12月)	商工労政課
57	(5) 生涯を通じた女性の健康支援	① ライフステージに応じた健康支援	妊婦健康診査	妊婦の健康を守るために、14回分の健康診査料の助成を実施	疾病の早期発見と出産・育児への不安軽減のため、妊産婦に対する健康診査や家庭訪問による保健指導を実施 妊産婦訪問実績：682人(赤ちゃん訪問+養育訪問件数) 妊婦健康診査実績：7,092回	健康づくり課	
58			乳がん検診、子宮頸がん検診	がんの早期発見・早期治療のため、がん検診を実施 また、がん検診の普及啓発のために無料クーポン事業を実施	市民の健康を守るため、定期的健康診査と各種がん検診を行い、疾病の早期発見・早期治療につなげたもの。また、国の補助事業である「無料クーポン事業」を実施し、検診の普及啓発や受診勧奨を実施 子宮頸がん検診(20歳以上、隔年の検診) 受診者 4,001人(うち無料クーポン受診者 167人) 乳がん検診(40歳以上、隔年の検診) 受診者 4,610人(うち無料クーポン受診者 408人) 骨粗鬆症予防検診(40～70歳、5歳さざみの検診) 受診者 836人	健康づくり課	
59			妊産婦医療費助成事業	妊娠5か月に達する月の初日から出産の翌月末日までの妊産婦を対象に医療費の一部を助成	平均受給者数 274人、医療費助成給付額 14,679千円	国保医療課	
60	(6) ひとり親家庭等に対する支援	① ひとり親家庭等のニーズに対応した各種自立支援	婦人相談事業	家庭内暴力(DV)や離婚等に関する女性からの相談に応じ、必要な助言・指導等を行い、生活の安定と自立を図るもの	婦人相談員を配置し、女性の様々な相談に対応 婦人相談員による婦人相談 73件 (平成29年3月末現在)	地域福祉課	
61			子育て家庭支援給付事業	資格取得に向けた訓練の受講を支援し、母子家庭等の自立と経済的な安定を図るもの	母子家庭等高等職業訓練促進給付金 平成28年度支給対象者 2名	地域福祉課	
62			児童手当・児童扶養手当支給事業	児童手当を支給することにより、家庭等における生活の安定と次代の社会を担う子どもの健やかな育ちに資するもの。また、ひとり親家庭の生活の安定と自立の促進のため、児童扶養手当を支給し児童の福祉の増進を図るもの	児童手当：支給延人数127,246人 支給額 1,419,195,000円 児童扶養手当：支給延人数950人 支給額 431,058,540円	地域福祉課	

No.	基本目標	施策の基本的方向	施策の展開	事業名	事業の内容	事業の実績等	担当課名
63	Ⅱ 男女の社会における参画の促進	(6)ひとり親家庭等に対する支援	①ひとり親家庭等のニーズに対応した各種自立支援	児童養育事業	子育て家庭を支援するため、疾病等により家庭において児童の養育が一時的に困難な場合に、短期的な預かり支援を実施	ショートステイ利用者数 2人(14日間)	地域福祉課
64				家庭児童相談事業	家庭における児童の適正な養育と福祉の向上を図るため、相談や訪問調査、指導などを実施	家庭相談員を配置し、様々な相談に対応 家庭相談員による家庭児童相談 156件 (平成29年3月末現在)	地域福祉課
65				ひとり親家庭医療費助成事業	ひとり親家庭の親と児童、父母のいない児童を対象に医療費の一部を助成	平均受給者数:ひとり親家庭の父母865人、児童1,304人、父母のいない児童2人、医療費助成給付総額 38,043千円	国保医療課
66				寡婦等医療費助成事業	配偶者がなく、かつてひとり親家庭として児童を扶養していたことのある70歳未満の者を対象に医療費の一部を助成	平均受給数 562人、医療費助成給付額 9,305千円	国保医療課
67	(2)ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた事業所への啓発	①ワーク・ライフ・バランスに関する事業所への啓発	ワーク・ライフ・バランスの推進に関する啓発	ワーク・ライフ・バランスの推進のため、市民に対し広報などによる啓発事業を実施	【再掲】 テーマ「ワーク・ライフ・バランス」全3回 ①「あなたにとっての仕事と生活のベストバランスとは？ワーク×ライフ 相乗効果で人生パワーアップ」 講師:岩手男女共同参画センター NPO法人ファザリング・ジャパン東北 理事/岩手代表 後藤大平氏 実施日:平成28年8月25日 参加人数:18人(託児5人) ②「職場でも家庭でも使えるコミュニケーション術～相手に受け入れてもらいやすい伝え方とは？」 講師:盛岡心理カウンセリングセンター 田口由香氏 実施日:平成28年9月23日 参加人数:26人(託児3人) ③「イクメン男子から見る定時に帰るための時間の使い方は？一定時に帰る！現役パパのアイデア教えます！」 講師:岩手男女共同参画センター NPO法人ファザリング・ジャパン東北 理事/岩手代表 後藤大平氏 実施日:平成28年11月18日 参加人数:10人(託児2人) *会場は3回全てまなび学園	地域づくり課	
68			事業所へのワーク・ライフ・バランスの推進に関する啓発	ワーク・ライフ・バランスの推進のため、事業所に対し広報などによる啓発事業を実施(イクメン養成事業(イクボス編)を含む)	【再掲】 テーマ「ワーク・ライフ・バランス」 男女共同参画推進講演会 「これからの経営のカギはワーク・ライフ・バランス！」 講師:岩手県男女共同参画センター センター長 姉帯幸子氏 会場:ホテルグランシェール花巻 実施日:平成28年11月17日 参加人数:23人	地域づくり課	
69			イクメン養成事業(イクボス編)	子育て中の従業員を応援する社内制度の改革などワークライフバランスの推進のワークショップや講演会等を開催	【追加】法令・制度等の周知・啓発のためのパンフレット等を備え付けや企業訪問や各種セミナーにおいて啓発を実施	商工労政課	
70	Ⅲ 男女のワーク・ライフ・バランスの推進	(3)仕事と子育ての両立支援	①保育サービスや子育て支援の充実	イーハトーブ養育センター整備事業	障がい児の発達支援や放課後の預かりなどを行うイーハトーブ養育センターの整備について支援を実施	事業実施主体の花巻市社会福祉協議会に対し、イーハトーブ養育センター整備事業の経費に対して補助金を交付 補助対象事業費:453,971千円 市補助金額:293,089千円 事業内容:イーハトーブ養育センター整備に係る実施設計委託経費、建築施工監理委託経費、建設工事費(建築工事、電気設備工事、機械設備工事、外構工事) 完了年月日:平成29年3月27日 開所式・開所式:平成29年4月5日 構造・建物の面積:鉄骨造、平屋建 建築面積 1,367.77㎡ 床面積 1,278.92㎡ 主な室配置:指導訓練室7 遊戯室1 感覚統合室1 スヌーズレン室1 観察室1 個別相談室2 厨房1 医務・静養室1 事務室1 浴室1 更衣室男女各1	障がい福祉課
71				はなまきファミリーサポートセンター事業	子育て家庭の負担の軽減を図るため、児童のあずかりの援助を行う者と当該援助を希望する者との相互の援助活動に関する連絡、調整を実施	サブリーダー会議月1回 参加83人 広報誌発行/会報誌発行 あずかり会員講習会参加127人 会員数911人 利用件数1863件 おねがひ会員694人 預かり会員190人 両方会員27人	こども課
72				地域子育て支援センター事業	子育て家庭を支援するため、子育て中の親子の交流促進、子育て相談、講習会、情報提供を行うとともに、地域全体で子育てを支援する情報ネットワークの推進を図るもの	こどもセンター(分室含)利用:18953件 相談件数:4894件 講習会(分室含):38回 「子育て支援情報ネットワーク交流会」全3回 ①6月1日 講師:岩手大学名誉教授・岩手県生涯学習推進センター生涯学習参与 新妻二男 参加40名 ②10月18日講師:こどもセンタースタッフ 参加34名 ③3月3日講師:工藤産婦人科助産師 高橋玲子 参加35名	こども課
73				保育サービス向上支援事業	私立保育園での多様なサービスを提供するため、地域での子育て活動などに支援	保護者の多様なニーズに対応するため、通常保育のほか、延長保育、一時保育、障がい児保育等の保育サービスを提供 実施した園:延長保育19園、一時保育15園、障がい児保育8園、病後児保育6園	こども課

No.	基本目標	施策の基本的方向	施策の展開	事業名	事業の内容	事業の実績等	担当課名
74		(3) 仕事と子育ての両立支援	①保育サービスや子育て支援の充実	放課後児童支援事業	児童の健全育成を図るため、放課後や長期休暇などの安全な居場所づくりと地域の交流を促進	保護者が日中不在の家庭における小学校児童の健全育成を図るため、市内18か所に学童クラブを、大迫地域で2か所に放課後子供を設置し、遊び、生活の場を提供 学童クラブ利用者:965人(平成29年3月末現在) 放課後子供教室利用者:延べ866人(平成29年2月末現在)	こども課
75				病児・病後児保育事業	病気や病気回復期の児童で、保護者の就労等の理由で保護者が保育できない際に、病院・保育園等に付設された専用スペース等において看護師等が一時的に保育(イーハトーブ花巻子育て応援プラン掲載)	保育中に体調不良となった児童を保護者が迎えに来るまでの間、看護師が対応実施した園:6園	こども課
76	Ⅲ 男女のワーク・ライフ・バランスの推進	(4) 仕事と介護の両立支援	①介護サービスの充実	生きがい活動支援通所事業	市内のデイサービス施設で日常生活訓練、趣味活動、給食、健康チェック、入浴サービスの提供	のべ利用者数4,436人	長寿福祉課
77				寝具洗濯乾燥消毒サービス事業	在宅の寝たきり高齢者等が衛生的で清潔な生活を送るため、寝具の洗濯乾燥消毒クリーニングにかかる費用を補助	のべ利用者数12人	長寿福祉課
78				日常生活用具給付・貸与事業	要支援高齢者に対し、できる限り在宅での暮らしを継続するため、日常生活用具等を貸与または給付	給付:2件(電磁調理器) 貸与:11件(老人用電話)	長寿福祉課
79				高齢者住宅改造事業	自宅で日常生活を送るため、必要な住宅改造に対し補助	介護15件	長寿福祉課
80				緊急通報装置設置事業	緊急性・発作性の疾患等により常に注意を要するひとり暮らし高齢者等に対し、緊急時の通報手段を確保するため通報装置を設置	設置者数122人	長寿福祉課
81				軽度生活援助事業	室内の整理、清掃や雪よけなどの軽易な日常生活の作業援助	実利用者数152人	長寿福祉課
82				訪問理美容サービス事業	家庭に訪問して理美容サービスを提供	実利用者数6人	長寿福祉課
83				介護サービス利用者支援事業	介護サービス利用者負担軽減を実施する社会福祉法人に補助	3法人(64人分)	長寿福祉課
84				ホームヘルプサービス利用者支援事業	障がい者施策によるサービス利用者が65歳以降介護保険によるサービスに移行した場合、自己負担額の減免に対する補助	申請なし	長寿福祉課
85				高齢者福祉サービス基盤整備事業	老人福祉施設の建設・改築時の借入償還金元利補給及び介護サービス施設整備への補助	老人福祉施設建設資金借入償還金補助→6団体に補助金交付 介護施設等整備事業補助→5事業所(介護ロボット導入)	長寿福祉課
86				高齢者保護措置事業	環境上の理由及び経済的理由などによる居宅介護の困難な高齢者の入所措置	平成29年3月末日現在4施設に78人措置	長寿福祉課
87				訪問型介護予防事業	二次予防事業対象者に対し、家庭訪問により運動機能向上、低栄養、口腔機能向上等について指導	訪問実人数19人	長寿福祉課
88				通所型介護予防事業	二次予防事業対象者に対し、振興センター等で運動機能向上、低栄養、口腔機能向上等について指導	「まんてん教室」実施回数11回、「パワーリハビリ教室」実施回数40回	長寿福祉課
89				介護予防普及啓発事業	認知症セミナー、認知症サポーター養成講座の開催及び高齢者相談窓口の設置	平成28年9月25日認知症セミナー開催。認知症サポーター要請講座126回開催(平成28年度内)	長寿福祉課
90				生活管理指導員派遣事業	一次予防事業対象者に対し、家庭訪問により日常生活について指導、支援をし、基本的生活習慣の確立を援助	実利用者数11人	長寿福祉課
91				介護予防教室事業	一般高齢者向けに介護予防教室を開催	教室開催回数117回	長寿福祉課
92				地域づくりによる介護予防推進支援事業	高齢者が容易に通える範囲に通いの場を展開し、住民主体で体操などを行いながら介護予防につなげる取り組みへの支援	支援回数378回	長寿福祉課
93				家族介護用品支給事業	在宅介護者の負担の軽減を図るため、介護用品等の購入にかかる費用援助	実補助利用者数50人	長寿福祉課
94	配食サービス事業	調理が困難な低栄養状態の高齢者に対し、栄養バランスのとれた食事の提供と安否確認	実利用者数111人	長寿福祉課			
95		②介護サービスを利用しやすい環境づくりの推進	総合相談事業	高齢者の総合相談窓口として地域包括支援センターを設置し、高齢者に対し包括的な支援を実施	設置数市内5か所、配置人員数19人	長寿福祉課	
96			認知症施策総合推進事業	認知症に関する専門的相談支援と適切なサービスが提供されるよう関係機関との連携・調整を行い、認知症高齢者やその家族を支援	花巻市認知症地域支援推進員(2人)の設置、花巻市徘徊高齢者等SOSネットワーク事業の実施、花巻市認知症初期集中支援チームの設置	長寿福祉課	

No.	基本目標	施策の基本的方向	施策の展開	事業名	事業の内容	事業の実績等	担当課名
97	III 男女のワーク・ライフ・バランスの推進	(4) 仕事と介護の両立支援	②介護サービスを利用しやすい環境づくりの推進	家族介護者交流事業	在宅介護者を対象に介護者相互の交流・リフレッシュを図るため、交流会を開催	交流会参加者数42人	長寿福祉課
98				在宅介護者等訪問相談事業	在宅介護者を対象に介護や生活上の悩みや不安の解消のため、家庭訪問による相談支援	のべ訪問件数668件	長寿福祉課
99		(5) 仕事と家庭や地域活動の両立支援	①男性の家事・育児・介護への参加促進	イクメン養成事業(カジメン編)	仕事・育児・家事の両立や育休取得などのワークライフバランスの推進のワークショップや講演会等を開催	【追加・再掲】テーマ「ワーク・ライフ・バランス」全3回 *会場は3回全てまなび学園 ①「あなたにとっての仕事と生活のベストバランスとは？ワーク×ライフ 相乗効果で人生パワーアップ」 講師：岩手男女共同参画センター NPO法人ファザリング・ジャパン東北 理事/岩手代表 後藤大平氏 実施日：平成28年8月25日 参加人数：18人(託児5人) ②「職場でも家庭でも使えるコミュニケーション術～相手に受け入れてもらいやすい伝え方とは？～」 講師：盛岡心理カウンセリングセンター 田口由香氏 実施日：平成28年9月23日 参加人数：26人(託児3人) ③「イクメン男子から見る定時に帰るための時間の使い方とは？一定時に帰る！現役パパのアイデア教えます！～」 講師：岩手男女共同参画センター NPO法人ファザリング・ジャパン東北 理事/岩手代表 後藤大平氏 実施日：平成28年11月18日 参加人数：10人(託児2人)	地域づくり課
100				家族介護教室事業	在宅介護者を対象に介護知識・技術の講習や介護者相互の交流・リフレッシュを内容とした教室の開催	教室参加者数184人	長寿福祉課
101				男のための生涯現役講座	シニア・シルバー世代男性の健康保持のため、最新の健康情報の提供や活用しやすいメニューの調理実習、運動等を実施	①8月1日 シニア男子に健康力と生活力が求められる時代へ 講師：保健師(参加人数10人) ②9月21日 体の衰えにプレーキを 講師：運動指導士(参加人数12人) ③11月2日 10年後もいきいきと生活していくために 講師：管理栄養士(参加人数10人) ④12月2日 これだけでできればまずは安心？男のための調理実習 講師：管理栄養士(参加人数11人) ⑤1月26日 俺の輝く生涯現役計画 講師：保健師・栄養士(参加人数9人)	健康づくり課
102				育児学級	多様化した社会環境で子どもを持つ両親に対して、栄養・歯科・遊びに重点をおいた相談・指導を行い、子育ての楽しさと、子どもたちの健やかな発育・発達を支援するため実施	多様化した社会環境で子どもを持つ両親に対して栄養・歯科・遊びに重点をおいた相談・指導を行い、子育ての楽しさと、子どもたちの健やかな発育・発達を支援するため実施 回数：48回 参加者数：480人	健康づくり課
103	IV 男女間の暴力の防止と根絶	(1) DVの正しい理解と防止のための教育と啓発	②長時間労働の削減や有給休暇取得などの促進	ワーク・ライフ・バランスの推進に関する啓発	ワーク・ライフ・バランスの推進のため、市民に対し広報などによる啓発事業を実施	【再掲】テーマ「ワーク・ライフ・バランス」全3回 *会場は3回全てまなび学園 ①「あなたにとっての仕事と生活のベストバランスとは？ワーク×ライフ 相乗効果で人生パワーアップ」 講師：岩手男女共同参画センター NPO法人ファザリング・ジャパン東北 理事/岩手代表 後藤大平氏 実施日：平成28年8月25日 参加人数：18人(託児5人) ②「職場でも家庭でも使えるコミュニケーション術～相手に受け入れてもらいやすい伝え方とは？～」 講師：盛岡心理カウンセリングセンター 田口由香氏 実施日：平成28年9月23日 参加人数：26人(託児3人) ③「イクメン男子から見る定時に帰るための時間の使い方とは？一定時に帰る！現役パパのアイデア教えます！～」 講師：岩手男女共同参画センター NPO法人ファザリング・ジャパン東北 理事/岩手代表 後藤大平氏 実施日：平成28年11月18日 参加人数：10人(託児2人)	地域づくり課
104				DV防止について考えるセミナーの開催	DV防止について理解を深めるため、市民に対しDV防止セミナーを実施	DV防止について考えるセミナー 「身近な人のDVの悩みに気づいたら」 DVに関する知識、被害者への支援について 講師：NPO法人ハーティ仙台 副代表理事 渡辺美保氏 実施日：平成28年10月24日 会場：花巻市文化会館第1,2会議室 参加人数：39人(託児0人)	地域づくり課

No.	基本目標	施策の基本的方向	施策の展開	事業名	事業の内容	事業の実績等	担当課名
105	IV 男女間の暴力の防止と根絶	(1)DVの正しい理解と防止のための教育と啓発	②若年層に対するDV防止教育の推進	デートDV防止セミナーの開催	デートDVについて理解を深めるため、若年層に対するセミナーを実施	岩手県男女共同参画センターが実施する「デートDV出前講座」開催への支援(講師旅費を費用弁償) デートDV基礎知識、暴力の種類、ライン・インターネットについて、LGBTについて 講師：岩手県男女共同参画センター 事業担当 對馬絵里氏 事業部チーフ 土川育美氏 実施日：平成29年1月30日 会場：花巻市立湯本中学校体育館 参加人数：湯本中学校1～3年生166人	地域づくり課
106				専門家相談会開設事業	法律相談(弁護士・司法書士)、人権相談の実施	法律相談(弁護士)相談件数 1件 法律相談(司法書士)相談件数 0件 人権相談 相談件数0件	市民生活総合相談センター
107		(2)DV被害者に配慮した相談の実施	①各種相談の実施	婦人相談事業	家庭内暴力(DV)や離婚等に関する女性からの相談に応じ、必要な助言・指導等を行い、生活の安定と自立を図るもの	婦人相談員を配置し、女性の様々な相談に対応 婦人相談員による婦人相談 73件 (平成29年3月末現在) *うちDV相談は20件	地域福祉課
108				男女共同参画職員研修	市職員に対するDV防止に関する研修を実施	DVに関する職員研修 「DVの現状と被害者保護のための職員対応について」 ①DVの相談の現状と支援について 講師：岩手県福祉総合相談センター児童女性部女性相談課 上席生活指導員 佐藤結子氏 ②職員の窓口対応について 講師：市民生活部市民登録課 佐藤つね子主任専門員 日時：平成29年1月25日 場所：市役所本庁舎302～304会議室 参加人数：58人(各課・各機関より1名以上)	地域づくり課
109		(3)DV相談窓口の相互連携強化	②DV防止に関する市職員研修の実施	婦人相談員・家庭相談員の研修	岩手県福祉総合相談センター、岩手県家庭相談員連絡協議会、東北地区家庭相談員連絡協議会主催の研修会に参加	岩手県福祉総合相談センター、岩手県家庭相談員連絡協議会、東北地区家庭相談員連絡協議会主催の研修会に参加	地域福祉課
110				③広報紙やホームページ等によるDV相談窓口の周知	DV相談窓口の周知	広報紙やホームページ等により、DV相談窓口を周知	●「広報はなまき」への「男女共同参画情報We」掲載 平成28年度11月1日号(第22号) ●FM放送「こちら市役所情報局」での発信 11月17日、11月18日放送 ●市ホームページにDV相談窓口を掲載
111				①関係機関との連携強化による被害者支援	DV相談窓口の相互連携	DV相談窓口の相互連携を図るもの	各ケースに応じて関係機関との連携を図ったもの



花巻市地域振興部地域づくり課

---

〒025-8601 岩手県花巻市花城町9番30号  
TEL:0198-24-2111 FAX:0198-22-6995  
E-mail:kyodo-danjo@city.hanamaki.iwate.jp